

セミナー結果報告特集

セミナー参加者によるレポート形式で報告します



2P… これからのセミナー予定
3P… 上半期セミナー結果報告レポート
7P… PATIO 秋号紙媒体配布廃止のお知らせ

8P… 校友会ホームページを見るのにあなたはパソコン派？それともスマホ派？
9P… 支部・グループだより
16P… 寄付金募集・編集後記

秋号 2022 AUTUMN

Vol. 99

PATIO



JIYUGAOKA SANNO COLLEGE Alumni Association

自由が丘 産能短期大学 校友会

2022 年(令和 4 年)11 月 10 日発行

これからのセミナーの予定

下記セミナーを予定しております。参加希望者は各連絡先まで申し込みください。



11月23日(水・祝) 静岡支部 [対面のみ]

今回は新しい試みとして2人のスピーカーによる談話会を開催します。普段は中々聞けないインサイドな事柄について、堅苦しくなく柔らかな話をして頂くことにしました。

開催日時：11月23日(水・祝日) 14:00～16:00

会場：静岡駅ビル パルシェ7F C会議室 TEL: 054-252-2202

総会内容：①活動報告・計画 ②役員人事 ③会計報告

談話会：①スピーカー：楊静芳(ヤンチンファン)氏：台湾出身

演題：「日本で共に」

②スピーカー：T. Tony氏

演題：「私の履歴書：海外での業務・生活時代のよもやま話」

(米国・インドネシア・台湾・英国・他)

連絡先：静岡支部事務局 田中隆徳

E-mail: shizuoka@sanno-koyu.jp



12月17日(土) めぐる会 [対面] [オンライン]

第31回クリスマスパーティーのご案内

毎年恒例のめぐる会クリスマスパーティーは3年ぶりに対面形式で開催する運びとなりました。

開始は17時頃を予定しておりますが、参加希望の方は下記までお願い致します。

会場：詳細等はメールにてご案内します。※パーティー開始前に、グループ総会も行います。

E-mail: megurokaisannou@jcom.zaq.ne.jp (柳澤)

2023年1月8日(日) 山口支部 [対面] [オンライン]

【今日から簡単に使えるオンライン・フリーシステムの紹介】

～オンライン便利アイテムを活用して、作業効率を上げよう!!～

コロナの影響により私の生活の中でオンライン化が急速に進みました。例えば、QRコードからオンラインで申し込みなどもう日常化していますが、このシステムは専用サイトを活用することで私たちでも簡単に作れることをご存じですか？かつフリーバージョン(無料)もあるので、気楽に遊び心で作ることもできます。今回は、そんな便利アイテムを何点かご紹介します。

日時：14:00～15:00 (※13:00より山口支部総会もございます。是非ご参加ください)

場所：「KDDI 維新ホール」 山口県山口市小群令和 1-1-1

演者：校友会理事を予定しております。

申込：QRコードからお申込みください。

※便利アイテムの紹介は、アンケートでリクエストが多いものからご紹介致します。



自由が丘産能短期大学校友会主催

上半期セミナー 結果報告レポート

初夏から各地で開催されたセミナーを実際に受講した方に
感想を含めたレポートを書いてもらいました！
体験した生の声を参考に、あなたもセミナーを受講してみませんか？

5月28日開催(仙台)セミナー結果報告

5月28日の対面式・オンライン形式のハイブリッドセミナーを受講して

5月28日(土)に対面式とZoomオンライン形式で開催された、春のオンラインセミナー第1回目「簿記学習の基本～簿記って、実はパズル～」に参加させていただきました。

講師は、税理士でもあり産業能率大学大学院、産業能率大学、自由が丘産能短期大学兼任教員でもある佐々木理恵先生です。佐々木先生の自己紹介で、宮城県仙台との繋がりがあることなどから始まりました。今回は簿記の基本ということで、話が入りやすくわかりやすい所から触れていきました。内容として3つとすると、1つ目は、家計簿、お小遣い帳の見直しにも役立つ簿記知識。2つ目は、簿記に必要な用語や方法。3つ目は、質疑応答でした。

1つ目では、簿記での数字は円で表示し、カンマ区切りは見やすく、普段の生活で当たり前に使われるお金の計算で役立つこと。簿記は難しく感じるところもあるが、お小遣い帳も仲間であり、家計簿は簿記らしく収入・支出・残高など、お金はどこから入って、どこへ出ていくのか、自身が持っている財産や儲けの金額はいくらかなど、お金のバランス感覚が自然とわかるようになり、増やすことも上手くなるなど簿記は面白い面もあるという内容でした。

2つ目では、貸借対照表、損益計算書の読み仮名から始まり、単式簿記・複式簿記の違い、貸借対照表は、資産・負債・純資産の貸借対照表で左右のバランスがとれていること。費用・収益の損益計算書や、勘定科目、貸方、借方の仕訳で左右の仕訳のコツや、



貸借対照表の当期純利益と損益計算書の当期純利益が一致することは、パズルが解けたように気持ちよくなるとのことでした。「簿記は仕訳に始まり仕訳に終わる。仕訳は習うより、慣れる」とのことで、仕訳さえわかり、間違えなければ、会計ソフトが自動で決算書を作成してくれるそうです。実際に練習問題 10 問くらい行いましたが、仕訳を勉強しないとスルスル解けないですね。

3 回目の質疑応答では、仕訳を勉強するには、毎日コツコツと 1 日 10 分でも繰り返し仕訳を行うことが必要であることを教えていただきました。自分の技量を知り、集中できる時間を把握し、1 日集中して行うことや目標の計画の立て方は、短・中・長期の計画を毎日・一週間・ひと月で立て、その都度調整をしながら行い、効率的な時間の使い方を行うことなど、簿記だけでなく他の勉強や予定の立て方などにも利きそうで、応用的にも学ぶことができました。

簿記を勉強すると資格や企業の経理だけでなく、個人でも日常生活に活用してお金の動きを知ることで、無駄遣いを減らしたり貯蓄を考えるきっかけにもなることかと思えます。そして、いずれパズルのようにピタッとはまる楽しさがわかるようになるのでしょうか。今回のハイブリッド形式は遠方でもオンラインで参加できること、現地では実際に交流ができて対面でお話することなどメリットもありました。今後もこのようなセミナーを通して様々な知識やお話の機会、交流し繋がっていくのも魅力だなと思いました。

最後になりますが、多忙な上に足を怪我された中、仙台までお越しくださり講演いただいた佐々木理恵先生、コロナ禍でありながら対面式も開催し準備等ご手配いただいた宮城支部の方々、当日オンライン形式に対応いただいた校友会理事の方々、東北・宮城学生会として現地参加された方々、そしてオンラインで参加された多くの皆様に御礼を申し上げます。

(支部・グループ部会 菅野由里子)



7 月 2 日開催(山形)セミナー結果報告

【7 月 2 日対面式・オンライン形式のハイブリッドセミナーを受講して】

この度、産業能率大学経営学部教授 高原純一先生をお招きして「ケースから考える地域創生ブランディングの本質」についてご講演頂きました。

具体的には、ケーススタディを交えながらあるべき山形をはじめ、東北の明日を創る地域ブランディングを一緒に考えるのですが、地域創生を踏まえたこれからの東北のアイデアに繋がるのではないかと考えております。

また懇親会では山形支部の皆様と楽しい時間を過ごすことが出来ました。

会場が山形ということもあり、当日は東北宮城学生会の皆様もご参加頂き、校友会会員、現役学生と交流ができる場も得ることができました。ご参加いただいた現役学生が卒業した後も、引き続き校友会のイベントへ参加していただくことで皆様との交流を深めていただければと思っております。来年は山形で校友大会開催が予定されておりますので、再会できる日を楽しみにしております。

最後に会場の手配、準備頂きました山形支部の皆様、東京からお越し頂きました高原先生、本当にありがとうございました。

(支部・グループ部会 川尻健二)

7月9日開催(四国)セミナー結果報告

自宅と外出先からオンラインセミナー参加しました

2022年7月9日(土)若林芳勝先生による「目指せ社労士試験合格!! 試験対策セミナー」が開催されました。講師の若林先生は自由が丘の産能大キャンパスから、オンラインで講演して頂き、その後の抽選会は、香川県にいる四国支部の皆様が運営して下さい、講演後は四国支部の総会も行われました。

セミナーの内容としては、社労士試験に興味のある方や、受験予定の方にとっては非常に贅沢な内容となっており、非常に貴重なセミナーとなりました。

ご用意いただいた資料や解説も非常に丁寧で、特に当日に向けての生活リズムなどなかなか聞くことができないお話しもあり大変参考になったという意見を数名の方から頂いております。

若林先生のセミナーは、自宅と外出先で参加しておりましたが、大学のネットワークが安定しているということもあり、非常に聞きやすく、セミナーに集中することができました。

オンラインセミナーの良さとハイブリッド形式でのオンラインセミナーの課題についても考えるきっかけとなりました。

校友会の会員の方にも、社労士試験合格を目指している方がたくさんいらっしゃいますので、先生のセミナーを受けて励まされた方がたくさんいらっしゃると思います。

セミナーの講師を引き受けて頂き、誠にありがとうございました。

(支部・グループ部会 金子絵美)

7月30日開催(静岡)セミナー結果報告

静岡支部さんとハイブリッドセミナーを運営して

2022年7月30日(土)産業能率大学経営学部 教授 野間健司先生をお招きし、静岡支部さんと一緒にオンラインと静岡駅の駅ビルの会場でハイブリッドセミナーを開催致しました。

当日は「幸福心理学によるワークモチベーションの高め方」と題しまして、ワークライフにおける幸福度の重要性やビジネスパーソンが幸福であることの意義をご講演頂きました。

「幸福とは、未来が幸せな人は今が幸せな人。幸福感とは、自分は恵まれていると感じる気持ち。」「人生で大志を抱くのは、それを達成するためではない。人生を創り出す為。」「昨日より笑顔でいる。昨日より親切にする。昨日よりたくさん褒める。」「幸福のハードルは低め人生の基準は高く」など、やる気を貰えて、周りの方も幸せにできそうな心に残るたくさんの言葉をご紹介頂きました。

また、「総務の服部さん」のお話や主体的な目標設定など事例も盛り込んだ、貴重でお仕事にも役に立つお話を伺うことができたかと存じます。

セミナー終了後は、野間先生のサイン付き書籍のプレゼント抽選会も開催しました。野間先生の「私のサインが無い方が…」という呟きには、オンラインでご参加の皆さんからは、「先生のサイン付きが欲しい」とのご意見をすぐ頂き、当選者の方からは、喜びの声も頂いております。

連日、新型コロナウイルスの感染者数が日々更新される時期だったということもあり、直前までオンラインのみにするか、ハイブリッドセミナーにするか協議を続けて参りましたが、静岡支部の皆さんの前向きなご意向により、会場でも開催することができました。

とにかく安全でトラブルや体調崩すことなく運営したいと心配だった最中、公私ともにご多忙の野間先生に現地まで足を運んでくださったこと、温かく優しいお言葉で励ましてセミナーを盛り上げて下さったこと、本当に感謝しておりますし、私共も元気を頂くことができました。



野間先生をはじめ、参加者の皆様、いつも温かく迎えて下さる静岡支部の皆様、一緒に臨機応変に頑張ってください。菅野さんのお陰で、皆、トラブルや体調を崩すこともなく、無事に開催することができました。本当にありがとうございました！

(支部・グループ部会 金子絵美)

9月24日開催(青森)セミナー結果報告

柳原愛史先生による「組織を導くリーダーシップ論」in 青森市アスパムを受講して

9月24日土曜日、今まで休止状態だった校友会青森支部再スタートイベントとして開催した当セミナーに今年の6月頃から計画段階より携わらせて頂き、校友会の方々、東北学生会の川尻様にご指導頂き無事に開催する事ができたことに感謝しています。とても貴重な経験となりました。

私は2020年コロナ禍に入学し、全てのスクーリングはオンラインでしたので短大関係者に直接お会いするのは初めての事で同じ学校で学んだ青森県民の方々に会えて嬉しかったです。

柳原先生のセミナーで特に印象に残ったのは、リーダーシップを発揮するため



に、まず、ありのままの自分をさらけ出し、失敗した事を共有する事ができるかという問いでした。私自身は、隠し事は苦手なため聞かれた事には答える割とオープンな性格だと自負していますが、自分の失敗した事や弱みを人に共有する事には抵抗があります。実際、上司や同僚の失敗談を聞いた事は数えられる程しかないかもしれません。完璧な人はいないですが、それに近い人の失敗談を本人が打ち明けてくれたら親しみを感じますよね。

皆さんは失敗談や弱みを人と共有できますか？

なかなか勇気がいる事だと思います。

今回のセミナーの中で、今はSHAREDリーダーシップで誰しもが自分の得意分野でリーダーをするスタイルが主流になりつつあるということも先生はおっしゃっていましたので、当記事を読んでくださっている皆さんもリーダーシップを発揮する必要がある事になります。ぜひ自らを曝け出してみましょう。

講義も職場での会議などもハイブリットで便利に出来る時代になってしまったので、今回のように青森県まで先生をお迎えしてセミナーを開催することはしばらくないかもしれませんが、これからも機会があったら校友会や学生会が準備して下さる様々なセミナーを受講し、知識を吸収して教養を高めていきたいものです。

(小笠原明佳 2022年3月通教卒)

原稿を書ってくれた小笠原さんは、卒業後、なぜ青森に支部が無いのだろうと疑問に思い、青森に支部を作りたい！という熱いご連絡を事務局に下さいました。

明るく元気な小笠原さん達と共に青森支部復活に向けて、素敵な皆さんが頑張っています！

来年には、青森県出身の校友会会員の五所川原工場見学ツアー(仮)も計画しております。

全国の校友会の皆様からのご参加や温かい応援をお待ちしています！

(青森県つがる市出身・金子)

PATIO秋号紙媒体配布廃止のお知らせ

校友会機関紙 PATIO は、2014 年度まで、全国の校友会会員様に年 2 回紙媒体を配布しておりましたが、経費削減を目的に 2015 年度より春号のみの年 1 回の配送とし、秋号については電子版として WEB 配信に切り替えさせて頂きました。

しかし、ネット環境がない方向けの救済処置として、希望される方のみ印刷を継続させて頂きましたが、周知のとおり、スマホの普及率はシニア世代でも 84.7% (2021 年 8 月 MMD 研究所の「60～79 歳シニアのスマートフォン・フィーチャーフォンの利用に関する調査」より) となりましたので、来年度からは WEB 版で楽しんで頂きますよう何卒ご理解ご協力の程お願い申し上げます。

また、校友会ホームページにも本部、各支部の情報、ご案内が掲示されており、以前からスマホでご覧になれるよう対応しておりますが、スマホから校友会ホームページの見方がわからないというご意見もありましたので、別ページにスマホからの観覧方法をご案内しました。合わせてご覧頂きますようお願い致します。

(広報部会)

*PATIO 電子版の登録が
済んでいない方は QR
コードから登録をお願い
します。



▲PATIO 電子版 (登録)



あなたの身近の支部では、行事へのご参加をお待ちしています

【全国27支部】

北海道・岩手・宮城・秋田・山形・福島・茨城・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・富山・長野・
中京 (愛知・岐阜・三重)・静岡・関西 (滋賀・京都・奈良・和歌山・大阪・兵庫)・山陰 (鳥取・島根)・岡山・
広島・山口・四国 (香川・徳島・愛媛・高知)・福岡佐賀 (福岡・佐賀)・長崎・鹿児島・沖縄

その他の校友会支部のお問い合わせ先

校友会事務局メール：tandai@sanno-koyu.jp FAX：03-3704-9539

各支部の活動は自由が丘産能短期大学校友会ホームページで迅速に紹介してまいります。
併せてご覧ください。(ホームページ：http://www.sanno-koyu.jp/)

※PATIO 電子版にご登録の方には、ご希望の支部の更新情報をメールでお届けしています。



▲校友会 HP

支部アドレスのお知らせ!

北海道支部：hokkaido@sanno-koyu.jp

岩手支部：iwate@sanno-koyu.jp

宮城支部：miyagi@sanno-koyu.jp

秋田支部：akita@sanno-koyu.jp

山形支部：yamagata@sanno-koyu.jp

福島支部：fukushima@sanno-koyu.jp

茨城支部：ibaraki@sanno-koyu.jp

群馬支部：gunma@sanno-koyu.jp

埼玉支部：saitama@sanno-koyu.jp

千葉支部：chiba@sanno-koyu.jp

東京支部：tokyo@sanno-koyu.jp

神奈川支部：kanagawa@sanno-koyu.jp

新潟支部：niigata@sanno-koyu.jp

富山支部：toyama@sanno-koyu.jp

長野支部：nagano@sanno-koyu.jp

静岡支部：shizuoka@sanno-koyu.jp

中京支部：chukyo@sanno-koyu.jp

関西支部：kansai@sanno-koyu.jp

山陰支部：sanin@sanno-koyu.jp

岡山支部：okayama@sanno-koyu.jp

広島支部：hirosima@sanno-koyu.jp

四国支部：shikoku@sanno-koyu.jp

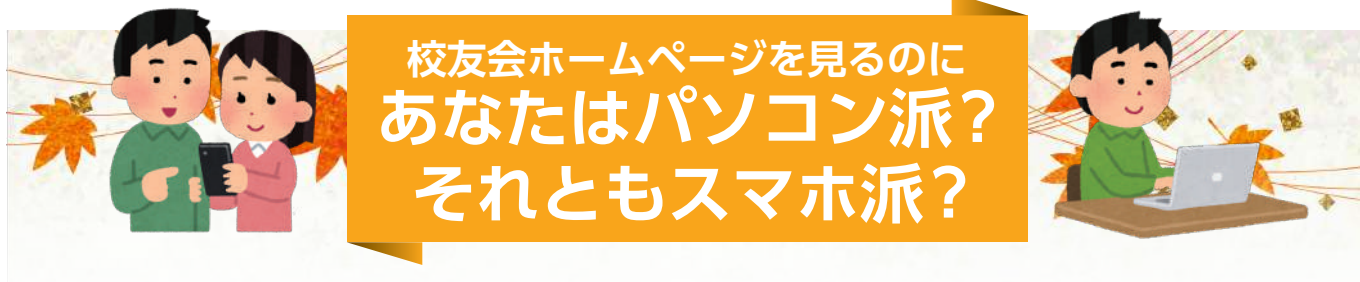
山口支部：yamaguchi@sanno-koyu.jp

福岡佐賀支部：fukuoka-saga@sanno-koyu.jp

長崎支部：nagasaki@sanno-koyu.jp

鹿児島支部：kagoshima@sanno-koyu.jp

沖縄支部：tandaiokinawa@sanno-koyu.jp



校友会ホームページを見るのに あなたはパソコン派？ それともスマホ派？

皆さんは校友会ホームページを、パソコンとスマホのどちらでご覧になることが多いのでしょうか。記事掲載のお知らせメールがあった時には、直ぐに見たくなって手近にあるスマホでご覧になることも多いのではないかと思います。パソコンとスマホの世帯普及率は、2017年（平成29年）頃に、パソコン優位からスマホ優位となりました。おのずとスマホでご覧になる方が増えてきているようです。校友会ホームページは、パソコンとスマホのどちらでご覧いただいても同じ内容になっています。しかし、スマホは

パソコンに比べると画面が小さいためレイアウトには苦心しています。「お知らせ」と「新着フォトレポート」は多くの方がアクセスされていると分析レポートから分かっていますので、スマホでは「お知らせ」「新着フォトレポート」の順番に配置しています。それでも記事やボタンを縦に並べるととても縦長になるため、パソコンの表示では画面左上にある「MENU」を、スマホでは右上隅にハン



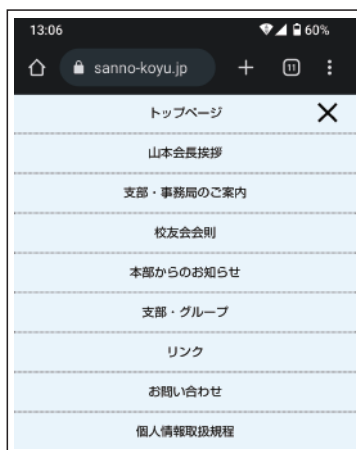
▲パソコンで見るホームページ

▲スマホで見るホームページ

バーガーボタン（3本の横線で表す）を設けて隠しました。タップ（画面を指でポンと触れてすぐに指を離す動作）すると表示されるメニューになっています。なんでそんな分かり難いことをするのかとお叱りを受けるかも知れませんが、スマホの世界ではメニューは、3本の横線：ハンバーガーボタンに隠されているものですので、覚えておいてください。



ホームページ右上隅にあるハンバーガーボタンをタップすると隠れていた「MENU」が出てきます。ご覧になりたいタイトルにアクセスしやすくなります。



校友会ホームページ

<https://www.sanno-koyu.jp/>



▲スマホの方はこちらから

支部・グループだより



埼玉支部

6月18日の校友会本部でのOnline代議員会で、埼玉支部は校友会本部の支部・グループ部会よりの推薦を受け、「優良支部」として表彰されました。

これもひとえに日頃の支部会員の皆様のご協力・ご支援のお陰と感謝しております。

また、「3月の新卒者歓迎・懇親会」をOnlineで10月10日に開催しました。

新卒者の参加は少なかったですが、会員の皆様と和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。余興でGoogle Earthを使い「Virtual 自由が丘散策」を紹介しました。今後、Onlineで仕事に利用できると思います。

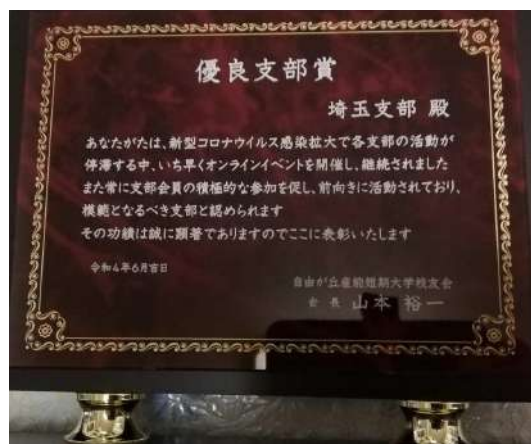
来年2月ごろには恒例の9月卒者も含めて「3月9月新卒者歓迎・懇親会」を開催する予定です。コロナ感染の状況を見て対面での会合が出来ればと思います。

Onlineに興味のある方はお知らせください。使い方等をお伝えします。

今後、コロナの状況をみながら対面の会合も開催していきます

埼玉支部のイベント等に興味のある方はメールで気軽にお問い合わせください。

saitama@sanno-koyu.jp



(埼玉支部 支部長 中嶋良一)

福岡・佐賀支部



㊦【宮地克己支部長に校友会本部から功労賞贈呈】㊦

今秋に、学位授与されました卒業生の皆様、誠にありがとうございます。福岡・佐賀支部会員の皆様、又、近隣の県に在住の卒業生の皆様、コロナ禍が続く日々ですが、いかがお過ごしでしょうか。当支部は、今後も会員の皆様と共に支部継続してまいります。終息の兆しが未だ見えないコロナ禍ですが、今後はオンライン(ZOOM)活動や感染防止対策に努め、勉強会や懇親会(これが一番みんな楽しいんだよね～)を考えております、その時が決定致しましたらご連絡致します。

【お願い】

会員の皆様・ご卒業の皆様で、イベントの企画や、パソコン関係にとっても詳しく好きな方がいらっしゃいましたら是非、お知恵・お力添え等のご協力を大募集致しております。
最後に、再会と新たな出会いを楽しみに致しております、九州の玄関口でもある、福岡・佐賀支部をこれからも宜しくお願い致します。

◎ご協力・ご入会ご希望の方は、こちらまでご連絡お願い致します。

[fukuoka-saga@sanno-koyu.jp]

(福岡・佐賀支部 事務局長 日巻英男)



茨城支部

卒業生の皆さん、お元気ですか。茨城支部では、コロナの影響で活動を縮小しておりましたが、4月29日、コロナが小康状態だった間隙をついて、3年ぶりに支部総会をハイブリッド形式で開催しました。会場には、支部会員7名とオブザーバー1名、山本校友会会長ほか本部理事2名、近隣の千葉支部長、群馬支部長・事務局長も来場いただきました。リモートでは、会員1名、埼玉支部長に参加いただきました。



総会開始前に、以前に支部長を務め貢献いただいた、伊藤勝彦氏のお悔み報告が市橋副支部長からあり、黙とうを捧げました。

2022年に就任した平林支部長、リアルでは初めての総会になります。就任挨拶を含め、開会挨拶をいただきました。議事は、昨年度の活動報告、会計報告、今年度の活動計画案、会計案が提示され、承認をいただきました。トピックスとしては、2名の新規会員が増えたことです。

記念講演として、山本会長から校友会の方向性などお話しいただきました。山本会長も就任以来、コロナ禍でお会いすることもなかったので、リアルで方針表明をいただきました。支部会員も聞き入っていました。懇親会も開催しました。駅前の居酒屋に移動し色々な意見を交換し、楽しく終了しました。

行事連絡

茨城支部では、今年も街中見学会を開催します。

日 時：2022年11月20日(日)10:30～12:30(予定)

見学地：ひたちなか市那珂湊

ガイド付きで街中の史跡などを見学予定です。

詳細、お申し込みは校友会ホームページをご覧ください。

ご家族と一緒にの参加也大歓迎です。皆様との交流、楽しみにしております。



▲大手門前にて

支部総会のお知らせ

日 時：2023年4月29日(土) 15:00～17:00(14:30 開場)

会 場：フマニタスビルレンタルスペース 水戸市城南 2-11-15(水戸駅南口徒歩 10 分)

今回は、会場と Zoom による Web 開催を併用します。詳細は 3 月下旬に、校友会ホームページ等で案内いたします。ぜひ、参加ください。

中京支部



校友会の皆様こんにちは。

中京支部の吉村です。日頃は当支部の活動にご協力ご支援賜り誠にありがとうございます。

2022年9月3日(土)13時30分より校友会総会をオンラインで開催しました。

新型コロナ第7波の時期と重なり、対面開催に賛否両論ありましたが、8月末時点で愛知県の病床使用率が75%を超えておりましたので、私の判断でオンライン開催とさせて頂きました。会員の皆様にはオンライン開催にご理解とご協力を頂きありがとうございました。また本部から山本会長、長野副会長にもご参加頂き併せてお礼申し上げます。お陰様で無事、総会を開催することができました。

ご関係の皆様、参加頂いた皆様にはこの場を借りて改めて御礼申し上げます。

ありがとうございました。

総会終了後、大学通教校友会主催の学習会では「日本経済の再生」をテーマに齊藤聡先生から講義頂きまして、短大校友会会員もオンラインで参加させて頂きました。

今年は中京支部発足40周年の節目を迎えます。総会資料で議題とさせて頂きましたが、40周年記念の懇親会を計画しています。会員の皆様とお会いできることを楽しみにしています。

最後に新型コロナの影響もありこの2年間で会員数が激減しております。

まだ愛知県・岐阜県・三重県の方でご興味がある方はご連絡をください。また、校友会会員で脱退された方も再加入を歓迎しておりますので、ご連絡をください。

(中京支部 支部長 吉村恭司)

山口支部



ハイブリッド形式オンラインセミナー計画

校友の皆様、お変わりありませんか。

さて、山口支部は令和2年1月に支部総会と研修会(講師：山本裕一会長)を開催以来、コロナのため、活動を取り止めておりましたが、来年の令和5年1月(第2日曜日の8日予定)3年振りの実施に向け取り組んでいます。

支部会員の皆様には12月に入りましたら、ご案内いたします。

今回は参加とオンラインを組み合わせた「ハイブリッド形式オンラインセミナー」を計画しております。ご参加の方には感染対策を万全にいたします。3年前の山本会長の研修会テーマが「出会った数の分 貴方の人生を心豊かにしてくれる」どうぞお気軽に、ご参加お待ちしております。久しぶりの再会、新しい出会いを楽しみにしております。そして、リモートでの参加も有難いです。

また、気楽に参加企画「何人でも集まって楽しもう」をやってみようと思っています。ご案内は産能短大校友会ホームページでお知らせします。(スマホ・パソコンでご確認) 企画日時に現地集合してもらい、見学・食事を楽しみます。ときわ公園や徳山動物園のイベントが今思い浮かびますがお勧めがありましたら是非ご連絡お願い致します。

世界がコロナの病気になって3年、人は病気が治って健康の有難さを実感します。コロナを気にしないで暮らせる(マスクなし)日が来たならば、きっと世の中はコロナ以前の暮らしでなく、顔がみえて気持ちが分かり合える、やさしい社会になると明るい希望を持っています。校友会皆様のご活躍とご健康をお祈り申し上げます。

連絡先：090-4808-1681

メール：shige0808vo@yahoo.co.jp

(山口支部 支部長 松田茂)



神奈川支部

神奈川支部では8月28日(日)にZoom雑談会として「笑いヨガ講習会&懇親会」に12名が参加しました。「笑いヨガ」は北海道在住の室谷和則氏を講師に迎え、色々なポーズに合わせて声を出し笑うものです。これがなかなかのもので、汗はかくし、普段使わない腹筋が知らず知らず痛くなりました。その後懇親会として「自己紹介」や賞品が当たるクイズもして大いに楽しみました。

アウトドアでの活動も盛んに行いました。まずは「春の交流会」を三年ぶりに4月17日(日)鎌倉市内で28名と多くの参加で開催できました。集合のJR大船駅では「久しぶり、元気だった、逢えてよかったね」とマスク越しの会話がよく聞こえました。高さ25.39mの大船観音を間近に見上げて、大船フラワーまで約1kmを徒歩で移動しました。ここからの参加者も加わり散策し始めると薄日もさし、緑色や薄黄色の珍しい桜、咲き初め多種類のボタン、ツツジ、藤や芝花壇の色とりどりの花々が参加者を迎えてくれました。十数年ぶりの人や遠方から来られた人、初めての人、家族で参加された方があり、全員自己紹介してから解散しました。

「レディース会」を6月12日(日)にて横浜市内で9名が参加しました。明治時代の古民家カフェで美味しいタルトを味わい、それぞれの近況報告をして話が盛り上がりしました。その後は八景島で紫陽花散策を楽しみ、今回初参加の人にもすぐに打ち解け参加者には大満足の日でした。

このほか山野歩行会では4月16日(土)に8名参加で秩父琴平丘陵、5月21日(土)には5名参加で箱根三国山、そして6月18日(土)伊豆網代朝日山には6名が、9月17日(土)の武蔵天狗岩には4名が参加しました。ぶらりと歩こう会は4月2日(土)に「大庭城址と引地川親水公園桜並木を巡る」は桜の満開に合わせて11名の参加、5月7日(土)はバラの咲く「花菜ガーデンで散策」を9名参加、9月10日(土)「姥川と道保川の源流を訪ねる」では小栗判官と照手姫の伝説地などを7名が歩きました。

(神奈川支部 支部長 青木茂)



関西支部



さる7月3日、関西支部定期総会・懇親会を開催しました。

定期総会後の懇親会は3年ぶりの開催（感染予防対策済。ちなみに昨年は総会のみ。）となり、当関西支部会員だけでなく、学生会ならびに通教校友会会員を含め、20名以上の方が参加されました。他の支部ではコロナ禍で先が読めないことから、今年度も総会は書面決議をせざるを得ないということを知っていたので、今回の開催では、改めてヒトとのつながりのぬくもり、有難さを実感しました。

今年度の関西支部のアクションプランに基づき、9月25日に『品質管理「超」入門勉強会』、10月16日に草津宿散策を開催する運びとなりました。（この原稿締切時、9月の勉強会は開催済。11名の方が参加されました。）

そして、1月末頃にコロナ禍以降開催できず、かつ昨年も開催直前で中止となった、恒例の新年会開催も計画しております。時期が近づきましたら校友会ホームページに掲載させていただきますのでよろしくお願い致します。併せて、関西支部の各種活動につきましても随時校友会ホームページへ掲載しておりますので是非ご覧になり、機会あれば是非、行事に足を運んでください。もちろん、感染予防はお忘れなく。

それから、二点お知らせです。

- イベント開催告知などで支部からの案内メールを送信していますが、エラーになる方が多くみられます。メールアドレスを変更された方がいらっしゃいましたら、当関西支部へお申し出下さい。
- 関西支部会員の皆様で支部活動にお手伝い頂ける方がいらっしゃいましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。待っています。

関西支部メールアドレス：kansai@sanno-koyu.jp

（関西支部 支部長 北原雅人）





静岡支部

夏に開催した学習会に出席しました

9月3日の午後、産能大通教校友会静岡支部が支部総会を開催しました。

総会後に開催した学習会には、短大の静岡支部メンバーも出席し見識を広めることが出来ました。

短大校友会と大学通教校友会の交流は従来から実施していますが、コロナ禍のため、久しぶりの学習会でした。

会場の静岡駅ビルパルシェ会議室に、圓子千春先生と宮内ミナミ先生をお迎えし、圓子先生の「ワインの基礎講座」では、白ワインと赤ワインの製造工程や葡萄の産地等について、認識を新たにすることが出来ました。

ワインの味＝「葡萄の品種×産地×収穫年×造り手」で決まるとのことです。

宮内先生からは「産能のあゆみ」について「産能の父上野陽一先生・学校の設立・産能の理念と大学の発展・学びを支える最近の取組み」等について解説があり認識を新たにすることができました。学習会で配布された当時のVIPの写真等が載っている資料は貴重で大事にしたいと思います。

学習会後は有志で、感染防止されている会場での懇親会でしたが、懇親会は久しぶりの方が多かった様です。

(静岡支部 事務局長 田中隆徳)





東京支部

皆さんこんにちは東京支部です。コロナ禍による影響で活動を停止しておりますがいかがお過ごしでしょうか。現在、今年中に支部総会ができるよう準備をしております。

また来年度は東京支部創設 30 周年を迎えます。できるだけ皆様と交流が図れるよう考えていきたいと思っておりますので引き続きよろしくお願いいたします。

(東京支部 事務局長 石井晋)



めぐろ会

校友会員の皆様こんにちは、新型コロナ感染により校友会活動も多大な影響を受けていましたが、徐々に活動再開の兆しも見えてきたようで何よりです。めぐろ会ではコロナの影響を考慮し、オンラインによる総会&クリスマスパーティーや勉強会を開催してきました。

今年度は対面も視野に入れながら引き続きオンラインでの活動を継続していく予定です。めぐろ会の活動には会員以外にも校友会員であればどなたでも参加できますので、全国の校友会員の皆様の参加をお待ちしています。

〈勉強会(卒業後も学びの場の共有を！)〉・・・講師募集中です！

めぐろ会では校友会員同士で教え合い学び合う勉強会を行い、交流を図っています。今年は2月にオンラインにより北海道在住会員の室谷さんを講師に迎え、「笑いヨガ・椅子ヨガ」の勉強会を福岡支部さんとの共催で開催しました。また、6月には本部や東京支部でも登壇していただいたことのある、部外講師の松本利明氏によるオンライン講演会を開催しました。

現在勉強会の講師を募集中です。全国の校友会員の皆さん、講師のご協力をお願いいたします。

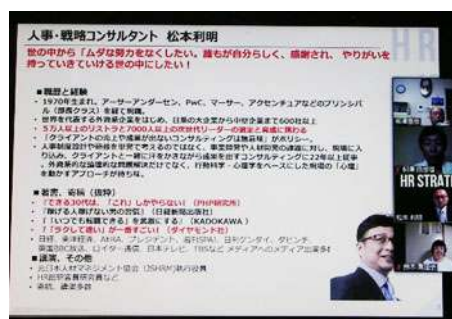
〈入会やお問い合わせ、活動内容、案内等はメール、HP、FBで！〉

入会につきましては全国の校友会員の皆様が対象です(入会金、年会費はありません)。お問い合わせ、講師の申込、勉強会等の案内、活動状況の確認などにつきましては、下記のめぐろ会メールアドレスとホームページの他、短大校友会HP、めぐろ会FB、産能短大FB、産能大・産能短大FB等でお願います。

E-mail: megurokaisannou@jcom.zaq.ne.jp

めぐろ会 HP: <http://www.sanno-uda.jp/meguro/index.html>

(めぐろ会 事務局長 柳澤盛樹)



【(学)産業能率大学からのお知らせ】

ご寄付について ～創立 100 周年に向けて皆様からのご支援をお待ち申し上げます～

学校法人産業能率大学は 2025 年に創立 100 周年を迎えます

学校法人産業能率大学は、1925 年に上野陽一が創設した「日本産業能率研究所」に始まります。その後、1950 年に産業能率短期大学(現・自由が丘産能短期大学)、1979 年に産業能率大学を開設し、来る 2025 年に創立 100 周年の節目を迎えることになりました。

現在、本学では創立 100 周年に向け、教育環境の一層の充実をめざして、皆様からの寄付金を募っております。

本学は、創立者上野陽一先生の意思を継ぎ、これからもマネジメントの思想と理念をきわめ、これを実践の場に移しうる人材の育成に邁進するとともに、より一層、教育環境を充実させるため、皆様から頂戴した寄付金はそれらの活動の財政基盤に充てたいと考えております。

さらに税制上の優遇措置を受けていただけるようになりました

寄付された方々がより税制上の優遇措置を受けることができるように、本学は「税額控除対象法人」の証明を文部科学省から受けました。

個人の方から本学へご寄付をいただいた場合、所得税の控除が受けられ、「税額控除」または「所得控除」のいずれかを選択することができます。控除額は、個人の所得・税率・寄付金額などの条件によって異なりますが、多くの方の場合、所得税額から直接控除される「税額控除」のほうが、還付金が多く戻ります。

寄付者の方は確定申告の際に、「所得控除」と「税額控除」のどちらかを選択して所得税の控除を受けてください。

new!

税額控除

寄付金額
(所得の 40% が限度) - 2,000 円 × 40%

を所得税から控除(所得税の 25% が限度)

または

所得控除

寄付金額
(所得の 40% が限度) - 2,000 円

を課税所得金額から控除

寄付金控除の手続きは、寄付をした翌年の確定申告期間に、本学発行の「寄付金領収書」と「寄付金控除に係る証明書(写)」を所轄税務署に提出して確定申告を行い、所得税の還付を受けることになります。確定申告についてのご相談は、所轄税務署へお問い合わせください。

【お問合せ先】(学)産業能率大学 総務部総務課(寄付金担当) 受付時間：平日 9:00～17:00

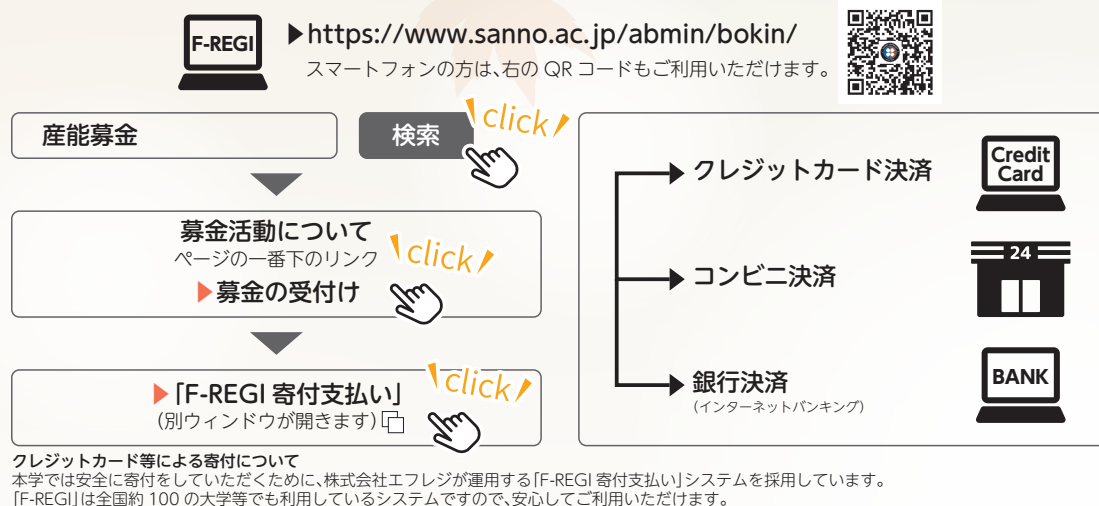
<https://www.sanno.ac.jp/admin/bokin/> [TEL] 03-3704-9030 [E-mail] sannokifu@hj.sanno.ac.jp

—ご寄付をいただきました皆様へ—ご協力ありがとうございました

小橋山 龍雄	田中 朋代	加藤 由紀	藤井 謙治	池田 良子
赤頭 明美	相馬 育美	藤本 善光	岡野 弘	杉本 道雄
前口 朗	林 美子	小野 和久	佐藤 末夫	加藤 礼子
飯嶋 晴子	加藤 明広	園山 輝明	西尾 廣幸	下岸 義公
松井 進一	笹本 強志	新津 輝行	鈴木 壮文	石井 雅典
竹内 宏	伊藤 剛	小間 滋	高橋 英治	亀田 康司
加瀬 美代子	山本 茂	藤原 寛	竹尾 康子	浅野 敏
熊倉 亜矢子	吉藤 千枝子	黒澤 繁博	篠田 秀昭	石橋 貞吉
並川 正雄	福永 茂仁	畑中 智	松谷 知幸	佐藤 政志
平綿 桂太	南部 麻紀	佐藤 邦子	宗宮 勝治	永見 正彦
篠塚 開斗	千葉 広昭	内田 博子	北原 康成	大橋 博
栗原 道夫	平石 俊夫	山下 智紀	飯嶋 晴子	宮武 眞照
村石 有香	吉岡 功雄	山口 勝彦	川人 理恵子	塩澤 保
土岐 修	持木 宏	(有)フェイバリットドリーム	川上 直城	秋元 正敏
辻村 貴恵子	若杉 典子	西野 三根子	宇佐美 裕命	この他に、匿名希望 40名の方々からご寄付を いただきました。
齊藤 奈々	柴田 まさみ	吉松 忠俊	澤田 守夫	
宮治 勝紀	西脇 孝郎	大内 秀夫	小野 和久	
千葉 詠史	奥泉 茂			

(2021 年 2 月～2022 年 3 月お申込み受付分：順不同・敬称略)

インターネットからのご寄付いただけます



編集後記

今号をもって、紙媒体での PATIO 秋号(希望者へのみ送付)の発行は最後となり、今後の秋号は電子版のみとなります。春号はこれまで通り年 1 回、全国の会員様へお送りします。

なお、宛先不明による返送が増えておりますので、住所変更の際はご連絡をお願いします。PATIO 電子版の受信は校友会ホームページからお申込みください。(広報部会)

◆2022 年(令和 4 年)11 月 10 日発行 発行所：自由が丘産能短期大学校友会 〒158-8630 東京都世田谷区等々力 6-39-15 Tel：03-3701-0008 Fax：03-3704-9539 e-mail：tandai@sanno-koyu.jp ◆発行人：山本 裕一 編集：広報部会 印刷・製本：宮崎紙器工業株式会社